

2011年5月16日

**電通大 "チーム kara@ge++" ロボカップジャパンオープン 2011 優勝
および 人工知能学会賞、ロボカップ研究賞 受賞**

5月3日から5月5日までインテックス大阪で開催された「ロボカップジャパンオープン」で電気通信大学（知能機械工学専攻長井研究室）NICTの合同チームである「kara@ge++」が優勝を果たしました。ロボカップは、人工知能を搭載したロボットが2050年のサッカー・ワールドカップ優勝チームに勝つことを目標としたプロジェクトであり、現在ではサッカーだけでなく、レスキューロボットや家庭用ロボットにも広がりを見せています。

今回 kara@ge++が優勝したのは、家庭用ロボットの技術を競う「@ホームリーグ」で、ロボットがリビングルームやキッチンで物探しなどの様々な種目を行い、その性能を競うものです。今年は、台湾からの参加も含めて計6チームによって競われました。昨年までは、他大学と共同で eR@sers として出場し、2008年、2010年の世界大会で優勝、2009年の世界大会では準優勝、ジャパンオープンでは3連覇を達成していました。今年は、電通大メンバーがチーム kara@ge++として独立してジャパンオープンに挑み、Twitterを使ったデモンストレーションや材質認識などの高度な技術を駆使し、見事優勝を勝ち取りました。eR@sers から数えるとジャパンオープンで4連覇したことになります（結果は、<http://www.robocup-japanopen.org/result01.php>を参照）。

また kara@ge++のメンバーは、全てのチームの内、優れたシステムに与えられる「人工知能学会賞」および、ロボカップに関連した優れた研究成果に与えられる「ロボカップ研究賞」をダブルで受賞しました。



Kara@ge++ チームメンバー



優勝したロボット(DiGORO)



ロボカップ研究賞の受賞



表彰式の様子



@ホームリーグ優勝の賞状

長井研究室のホームページ <http://apple.ee.uec.ac.jp/isyslab>

DiGORO/Kara@ge++のホームページ <http://apple.ee.uec.ac.jp/isyslab/digoro>

ロボットのデモなどは、リクエストに応じて行いますので下記へお問い合わせください。

取材に関するお問い合わせ先

電気通信大学大学院情報理工学研究科

准教授 長井隆行

〒182 8585

東京都調布市調布ヶ丘 1 - 5 - 1

TEL/FAX : 042-443-5203

E-mail : tnagai@ee.uec.ac.jp